科目名	ビジネススキル2							年度	2025	
英語科目名	Business Skills 2							学期	後期	
学科・学年	スポーツトレーナー科三年制	1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	杉浦		教員の実務経験		有	実務経験の職種		アスレティックトレーナー		
【科目の目的】 「将来の自分」から逆算して自身のキャリアデザインから、働きたい仕事、就職したい会社を探し、内定を頂けるように準備していきます。ビジネスマナーをはじめ、ビジネス能力を身に付け、リクルートマナー、就職活動の方法などをひとつひとつ学び、社会人としてのビジネススキルを身につける事を目的としています。										
【科目の概要】 社会人になるために必要なヒューマンスキルおよび、ビジネス検定合格のためのスキルを身につけます。										
【到達目標】 A. 自己分析 B. 業界・企業研究 C. 履歴書作成										
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。社会の動きやなどを概説しますが、自身でも情報を収集し、現在の社会情勢や今後の推移について考えましょう。また授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができません。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック評価	レベル3 優れている				レベル2 ふつう				レベル1 もう少し	
到達目標 A	他者に共感される言語化された自己分析と将来への道筋がある				自己分析と言語化もできる				将来に向けて、自己分析の必要性は理解できる	
到達目標 B	概ね理解できた				興味ある業界のみ理解できた				なんとなく理解はできる	
到達目標 C	企業に提出できる履歴書完成				概ね履歴書が完成				自己PR・志望理由が不明確	
【教科書】 配布プリント										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 課題・平常点										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		ビジネススキル2			年度	2025
英語表記		Business Skills 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	自己分析①	自己分析の必要性	1 自己分析とは	将来に向けて、現状からの道筋をに対して、自己で納得をし、他者からも理解や評価を受ける必要性を理解します	3	
			2 自己決定について			
			3 評価について			
2	自己分析②	過去の自分について分析、理解します	1 過去からの深堀	現在の自分を作って来た過去を深堀し、自分を知みましょう	3	
3	自己分析③	将来の自分について考え、理解します	1 将来への希望と計画	将来の希望を深く考え、内的動機づけに結びつけます	3	
4	自己分析④	いまの自分について考え、理解します	1 過去の自分・将来への希望と計画から今の自分について整理する	1～3回の授業を通じて「現在から将来に向けての道筋」を理解します	3	
5	自己分析⑤	自己分析結果から自分のやりたい仕事、就きたい職種・会社について考えます	1 自分の考えと職種・会社のマッチング	1～4回の授業を通じて「就きたい職種・会社」について考えます	3	
6	キャリアデザイン	将来に向けて、今の自分から考える	1 夢と現実	夢と現実のギャップを埋める	3	
			2 自分を知る	自分を深堀し、将来を描く		
			3 フレームワーク	キャリアデザインをフレームに当てはめ考える		
7	業界・業種・職種研究①	AT・医療・フィットネス・パーソナルトレーナー業界	1 業界説明と会社紹介	各業界に必要な要素や求められるスキル・人間力等を知り、自分で調べられるようになります	3	
8	業界・業種・職種研究②	ストレッチ・リラクゼーション・介護・幼児体育業界	1 業界説明と会社紹介	各業界に必要な要素や求められるスキル・人間力等を知り、自分で調べられるようになります	3	
9	業界・業種・職種研究③	上記以外の業界	1 業界説明と会社紹介	各業界に必要な要素や求められるスキル・人間力等を知り、自分で調べられるようになります	3	
10	企業研究①	AT・医療・フィットネス・パーソナルトレーナー業界	1 会社紹介	会社によって求めら事を知り、自分で調べられるようになります	3	
11	企業研究②	ストレッチ・リラクゼーション・介護・幼児体育業界	1 会社紹介	会社によって求めら事を知り、自分で調べられるようになります	3	
12	履歴書の作成①	経歴作成	1 書き方のルール	実際の履歴書をルールを理解しながら書く	2	
			2 履歴書清書			
13	履歴書の作成①	志望理由	1 自己分析	履歴書の志望欄に相手に共感・興味を持たれる内容で考え書く	2	
			2 将来の希望			
			3 文章作成			
14	履歴書の作成②	自己PR	1 強み	履歴書の自己PR欄に相手に共感・興味を持たれる内容で考え書く	2	
			2 実績			
			3 将来性			
15	履歴書の作成③	経歴作成	1 履歴書清書	実際にエントリー企業を決めて、履歴書作成をします	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等